

## 平成28年度 第4回運営委員会議事録（メモ）

於：平成28年11月27日（日） 16:30～ 豊水会館・会議室A

### ○中村団長挨拶

練習後に集まって頂きお疲れさまです。運営委員会は団の運営に関わる最高の意志決定機関です。運営委員の皆さんには、普段から団の運営について問題意識持って頂きご意見を出して貰いたいと思う。宜しくお願いします。

### ○団員現況について（鈴木副団長）

- ・現在の団員数は45名、休団者は5名。パーカス畠山さん間もなく復団。10/1 Claの坂井さん復団、10/16 Tp高橋（絵）さん退団、10/30 CB高橋（徳）退団。A-Saxの小川さん退団予定。Euphの三谷さん、Tuの安井さんは冬期間の休団予定。
- ・現在見学者は2名。Euphの白岩さんは仕事の関係で入団は難しい。Tpの羽坂さんは入団希望ありで仮団員中。

### ○第23回定期演奏会の総括報告（中屋実行委員長）

- ・チケット販売数は496枚（招待券115枚を除く）。入場者数は、チケット入場者402名、小学生以下約20名、第3部の藤野小学校スクールバンド33名の合計455名（定員521名）でほぼ満席状態。アンケートは239枚（回収率59.5%）を回収。
- ・収入は、チケット販売は248,000円、プログラム広告が135,000円、協賛金が47,000円、合わせて430,000円。予算より50,000円増、昨年比でも約44,000円増。藤野小学校父母会の販売努力と、協賛金の導入による効果が大きい。
- ・支出は、印刷代を安価なネット印刷。諸経費は、会議室は練習後の空室利用、交通費補助の見直し。また、楽器運搬が運送会社の手違いで急遽レンタカー使用となり結果的に運送費縮減など、例年に比べ大幅な支出の削減となった。これにより、団費会計からの繰入は26,447円と大幅な縮小。

### ○練習の充実化に向けて

- ・当団の練習には常に30名を越える参加者が居るが、定演直前にパートが揃わず練習が思うようにできない事が有ったことから、更なる練習の充実のために何か出来ることは無いのか討論を行った。
  - ・練習出席率について、昨年の定演直後から今年の定演までの1年間に於いて、団員の平均出席率は76%であり団員数を45名とすると34名となり毎回の練習参加者数とほぼ同一で、非常に高い数値である。一方、パート毎の定員数に対する実際の練習参加者で見ると、かなり低いパートもあり合奏練習のバランス上に支障がでている場合がある。
  - ・楽団を掛け持ちしている団員もいるが、シニアの活動に支障をきたさないのであれば構わないのではないか。
  - ・2～3名の欠席者がいても目立たないパートがある一方、1名の欠席あるいは休団でも練習に支障をでるパートもある。このようなパートは定員に拘らず募集しても良いと思う。
- また、団員の構成が年寄りばかりでないことをホームページ等でもっと分かりやすくしても良いと思う。
- ・練習の充実については、今日のような意見を踏まえて実施できることから進めていくが、パートリーダー会でも合意の得られた以下の施策を当面進めて、しばらく様子を見ることとする。
- ①練習日の2日前（金曜昼過ぎ頃）までに団員の練習出欠を把握して中村団長（常任指揮者）に報告し、これにより練習予定曲や練習内容に変更がある場合は速やかにホームページ等により団員周知を図り、練習の充実化に役立てる。
  - ②ホームページの内容をもっと充実させて、見学希望者の増を図っていく。

### ○平成29年度練習カレンダー（案）について（伊藤事務局長）

練習カレンダー案を作成した。年間練習日はシルバーハイツ練習、定演前日練習を含めて29回設定。8/13はお盆休みとして練習は入れない。例年通り、定演前は4週連続で練習日を設定した。平成30年2月11日（シルバーハイツコンサート）は日曜日であり、翌2/12（月）が振替休日になっているため、2/12 をコンサート日、2/11（日）を練習日とした。（シルバーハイツの担当者とは了承済み。）このカレンダー案を持って豊水会館と調整を進める。

### ○第25回定期演奏会の会場予約について（伊藤事務局長）

- ・第25回定期演奏会会場は、予定通り平成30年10月14日（日）「かでる」大ホールを確保した。
- ・実行委員会は、サクソフォン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、パーカッション。
- ・団創立25周年祝賀会実行委員会は、演奏会の実行委員会とは別に設けることとする。

○次回運営委員会 平成29年1月29日（日：練習日） 16:30～ 豊水会館（会議室未定）